

FUKAYA News Release

市長定例記者会見次第

令和2年1月29日(水)
午前10時30分～

1. あいさつ

2. 発表内容

ページ

- | | | |
|-----|---------------------------------------|---|
| (1) | 【渋沢栄一のふるさとを走る!】第14回ふかやシティハーフマラソン | 1 |
| (2) | 【深谷の歴史に触れる】歴史講座『岡部藩と安部家』 | 2 |
| (3) | 【深谷の地下水100%!】『ふっか水』のパッケージデザインをリニューアル! | 3 |
| (4) | 【美味しく、楽しく、健康づくりは地域から!】健康づくり応援店が始まります! | 5 |

3. 次回日程 定例記者会見

会場：市長公室

日時：令和2年2月18日(火) 午前10時30分～11時30分

渋沢栄一のふるさとを走る！

第 1 4 回ふかやシティハーフマラソン

■ 目的等

生涯スポーツ推進の一環として市民に広くマラソンを実践する機会を提供し、健康維持・増進及び健康づくりへの意識の高揚を図ると共に、地域・世代間の交流を促進し、子どもたちの健全育成に寄与します。

■ 日時

令和2年2月23日（祝・日）※雨天決行

午前7時～午前8時20分：参加賞引き換え、午前8時00分～：開会式、

午前8時35分～：競技開始

■ 場所

深谷市仙元山公園

（深谷市仙元山公園陸上競技場及び深谷市総合体育館）

■ 概要

ハーフ [日本陸連登録者男女・一般男女（高校生以上）]

10km [日本陸連登録者男女・一般男女（高校生以上）]

5km [一般男女（高校生以上）]

3km [中学生男女]

2.4km [小学4～6年生男女]

1.6km [小学1～3年生と保護者]

※ハーフ・10kmは（公財）日本陸上競技連盟公認コース

■ その他

【参加申込人数】全種目合計6,188人（招待選手含む）

【招待選手】89人

- ・小山 司 選手（株SUBARU 陸上競技部）
- ・平成国際大学、武蔵野学院大学
- ・埼玉医科大学グループ、自衛隊体育学校、JP日本郵政、新電元工業、東京都庁、TRACK TOKYO、ヤクルト、陸上自衛隊第1空挺団
- ・深谷市消防本部、深谷赤十字病院（救護ランナー）

■ 問い合わせ先

ふかやシティハーフマラソン実行委員会事務局 ☎048 - 572 - 9581

（深谷市教育委員会教育部 生涯学習スポーツ振興課内）

深谷の歴史に触れる

歴史講座『岡部藩と安部家』

■ 目的等

新しい岡部公民館の開館を記念し、江戸時代に岡部地域を中心に深谷市域の一部を治めていた大名である岡部藩安部家をテーマに歴史講座を開催します。

■ 日時

2月15日(土) 午後1時30分～午後3時30分

■ 場所

岡部公民館 大会議室(深谷市普濟寺1626-3)

■ 概要

岡部藩は、天正18年(1590年)、徳川家康の関東入国とともに安部弥一郎信勝(あんべやいちろうのぶかつ)に岡部領が与えられた後、その子・信盛の代に成立しました。以降、大政奉還がなされ江戸幕府が廃止される1868年まで安部家は代々岡部藩主を務め、岡部の地を治め続けました。

今回は、近世から近代・現代へとつながる岡部の地の歴史に深く関わった岡部藩と安部家をキーワードに、深谷の歴史の一端に触れていただくため歴史講座を開催いたします。

演 題：岡部藩主安部家とその周縁^{しゅうえん}

講 師：高田智仁氏^{たかだともひと}(埼玉県立文書館 学芸員)

定 員：100名

参加方法：参加無料、申込不要

主 催：深谷市教育委員会

■ 問い合わせ先

深谷市教育委員会教育部 文化振興課 ☎048-577-4501

深谷の地下水100%!

『ふっか水』のパッケージデザインをリニューアル!

■ 目的等

市内事業者『中里商店』とのコラボにより企画販売してきました『ふっか水』のパッケージデザインをリニューアルします。

深谷の野菜を育てている土の地下200mからくみ上げた『地下水100%』で作られた『ふっか水』は、販売から5年が経過しました。このたび、深谷の魅力にあふれたデザインにリニューアルし、深谷の魅力と深谷のおいしい水をさらにPRしていきます。

■ 場所

自動販売機（中里商店が扱っているもの）、道の駅など
※2月から随時販売開始

■ 概要

リニューアルにおけるコンセプトとして、『ふっか水』はイベント等での活用や保存水としての利用することもあることから、深谷の魅力が一目で伝わるように、市イメージキャラクター『ふっかちゃん』に加え、新一万円札の肖像やNHK大河ドラマの主人公にも決定している渋沢栄一翁、また、ユリやチューリップ、レンガなど深谷の特産品をイラストに採用しました。



なお、このパッケージデザインは、『深谷市人材バンク（技活）』に登録しているデザイナー山路晴巳さんに考案していただきました。

■ その他

『ふっか水』の売上げの一部は、『ふっかちゃん子ども福祉基金』に寄付されています。

■ 問い合わせ先

深谷市役所環境水道部 企業経営課 ☎048 - 577 - 7527
有限会社 中里商店 ☎048 - 571 - 0502

DESIGNER PROFILE



山路 晴巳 — Harumi Yamaji —

深谷市人材バンク（技活）登録者

武蔵野美術大学短期大学部を卒業後、家電メーカーのデザイン部で、グラフィックデザイン、UI デザイン（操作画面内のデザイン）を、合計 11 年間担当。その後、在宅ワークで育児と仕事を両立させながら、2016 年に地元で起業。地域の企業のブランディングデザイン、ロゴマーク、起業家向け名刺、食品パッケージ、販促物（チラシ・POP・パンフレットなど）、イラストなどのデザインワークを手掛ける。

ビジネスプランコンテスト 出場経歴

- 第 3 回 中小企業庁 [創業スクール選手権]
セミファイナリスト
- 第 1 回 本庄 [地域クラウド交流会] 優勝

「デザインで人を笑顔にする」を理念に、地域のみなさまのデザインコンシェルジュとしてお役に立てるよう、地域活性化活動にも参加。

2016 年「本庄早稲田塾・ゼロから始める創業スクール」を受講。スクール代表として「第 3 回創業スクール選手権」に出場、セミファイナリストに選出されたことをきっかけに、創業スクールなどで自身の創業体験の講演なども行なっている。



深谷市人材バンク（技活）



★深谷市人材バンク（技活）とは…

さまざまな技術や知識を有しているかたを登録・紹介し、市内での活用を促進する事業です。

美味しく、楽しく、健康づくりは地域から！ 『健康づくり応援店』が始まります！

■ 目的等

市民がより健康的な食を選択でき、食生活改善に取り組みやすい環境づくりをするため、ヘルシーメニューや健康情報等を提供する店舗を「健康づくり応援店」として登録し、**官民協働**で地域全体の健康づくりを支援するものです。

■ 活動開始時期

2月1日～

(登録希望店舗数 14 店舗 (1月24日時点))



健康づくり応援店
ロゴマーク

■ 登録項目

登録にあたり、新メニュー開発などに市管理栄養士がアドバイスするなど官民協働で行い、登録店が増えるよう取り組んでいます。

(1) ヘルシーメニュー提供店

(1食 塩分3g以下、650Kcal以下のメニューがある等)

(2) 野菜パワー発信店

(1食で野菜120g又は350g摂れる、野菜情報発信等)

(3) あなたのオーダー対応店

(ご飯の量を調整、飲み込みひと工夫オーダーができる。)

県内初

(4) マタニティ&ベビーメニュー対応店

(妊婦さんや赤ちゃんにやさしいメニューがある等)

(5) 健康・食育情報発信店

(食育等に関するイベントに参加、相談・教室・講座等を開催)

■ 健康づくり応援店や取り組み状況の周知方法

(1) 利用者が分かりやすいように、店頭へロゴマークステッカーを貼付したり、タペストリーを掲示します。

県内初

(2) 店舗の健康づくりへの取り組み状況を最大5個の「サンクスポイント」で表示し、ホームページ、SNS等で周知します。

※soul food(ソウルフード)とのコラボ

郷土料理(煮ぼうとう等)と健康づくりがコラボできるよう働きかけていきます。

■ 問い合わせ先

深谷市役所福祉健康部 保健センター ☎048 - 575 - 1101